

町民の怒り 沸点に達す

オスプレイ配備撤回と綱紀粛正求め、町民535人結集

町立中央公民館で11月6日、オスプレイの配備と、10月16日未明に発生した米兵による女性暴行事件に抗議する金武町民大会(主催・同実行委員会)が開催され、町民535人が参加しました。主催者あいさつを述べた儀武町長は「基地負担の増は到底容認できない」「日米両政府の言葉だけの綱紀粛正・再発防止は信用できない」と語気を強め、怒りをあらわにしました。



▲シュプレヒコールを上げ行進する大会参加者ら



▲ブルービーチ訓練場上空を飛行するオスプレイ

大会では與那城直也・並里区長と比嘉蘭子・町婦人連合会代表により決議文(下に抜粋して掲載)が読み上げられ、採択されました。大会終了後、参加者らは「オスプレイ配備を撤回せよ」「綱紀粛正を徹底せよ」「日米地位協定を見直せ」とシュプレヒコールを上げながらキャンプ・ハンセン第1ゲート前まで行進し、沸点に達した町民の怒りを爆発させました。

オスプレイ配備の撤回を求める 大会決議(抄)

沖縄県民の度重なる抗議にもかかわらず、日米両政府はオスプレイ計12機を強行配備した。すでに金武町でも住宅地上空での飛行やブルービーチ訓練場において着陸訓練が実施され、激しい音をあげて飛行し、町民に墜落の危機感や恐怖心を与えている。

米海兵隊の環境レビューに、オスプレイによるブルービーチ訓練場での訓練が、最大で年1680回に増加されると明記されていることは看過できるものではない。

町民の生命と財産を守るために、オスプレイの強行配備に満身の怒りを込めて抗議するとともに、下記事項の実現を強く要求する。

- 1、オスプレイの強行配備を即時撤回すること
- 1、理不尽な日米地位協定を抜本的に見直すこと

米兵による女性暴行事件に抗議する 大会決議(抄)

10月16日に本島中部で集団女性暴行致傷事件が発生し米兵2名が逮捕されたことは、県民に強い衝撃と大きな不安を与えた。

女性の人権と尊厳を踏みにじる卑劣極まりない犯罪であり、断じて許されるものではない。昭和35年の日米地位協定締結以降、金武町でも殺人・暴行・傷害事件等が377件起こっており、町民の平和な暮らしが脅かされている状況である。

町民の生命、財産、平和な暮らし、人としての尊厳を守るために満身の怒りを込めて抗議するとともに、下記事項について強く求める。

- 1、被害者および家族への謝罪と完全な補償を行うこと
- 1、米軍人・軍属等の綱紀粛正を徹底すること
- 1、理不尽な日米地位協定を抜本的に見直すこと

参加者数3千人超

初の町民参加型避難訓練

東日本大震災後の防災意識の高まりを受けて制定された「津波防災の日」にあたる11月5日、地震・津波を想定した避難訓練が県下一斉に実施されました。町内では、学校や福祉施設など35団体、個人参加者384人の計3238人が訓練に参加しました。

訓練では、午後2時0分に地震が発生したものと想定。同3分に有線放送や広報車ス



▲高台に避難する嘉芸小児童たち

ピーカー、エリアメールで訓練開始の合図が流れると、参加者らは一斉に最寄りの避難場所をめざし、避難経路などの確認を行いました。

避難時間の目標達成率は、第1の目標(避難指示発令から5分以内の避難)が42・7%、第2の目標(地震発生から34分以内の避難)が96・1%となりました。

参加者からは「自宅から避難するのに何分かかかるか確認できた」「坂を上るのが大変だった」などの声がありました。

町は、今回の訓練をとおして得られた反省や町民の意見等をふまえて地域防災計画に反映させ、安心安全なまちづくりを努めていきます。

Q&A 訓練参加者から寄せられたご意見・ご質問

Q1 役場からのお知らせがよく聞こえません!

回答: 金武町には防災行政無線がなく、災害時など緊急のお知らせは、有線放送とエリアメール(緊急速報メール)で行っているのが現状です。しかし、有線放送は未加入の世帯が多く、また、屋外への放送ができないなどの問題があります。エリアメール(緊急速報メール)についても、すべての町民が対応機種の手持電話を所有しているわけではありません。そこで、町では現在、有線放送電話に代わる**防災行政無線等の整備を進めています。**

Q2 車で避難してはいけないのですか?

回答: 緊急避難時に多くの方が一斉に自動車を動かすと、狭い道では渋滞が起り、かえって避難が遅れ津波に巻き込まれてしまう恐れがあります。**緊急避難は、原則として徒歩で行いましょう。** 自動車での避難できるのは、お年寄りや障がい者など自力での歩行が困難な方だけ、と意識しましょう。

Q3 エリアメールとは何ですか? auやソフトバンクの手持電話では受信できないのですか?

回答: エリアメールとは、災害時の避難指示・勧告など**町役場から緊急のお知らせを、町内にいる方の手持電話に一斉送信**することができるNTTドコモのサービスです。今回の訓練ではNTTドコモのエリアメールのみを利用しましたが、**auやソフトバンクにも同様のサービス**(名称は2社とも「緊急速報メール」)があり、災害時に利用することができます。対応機種や設定方法など、詳しくは各携帯電話会社にお問い合わせください。

町役場 総務課(防災担当) NTT 968-2111 有線 8-2111

「私たちは飲酒運転を許しません」

忘年会シーズン控えた11月1日、石川警察署管内市町村の区長・自治会長が同署に集い、「飲酒運転根絶自治会」として、飲酒運転をしない・させない・許さない地域環境づくりを推進していくことを宣言しました。同署管内の全自治会を代表し、金武区の渡慶次賀佑区長が力強く宣言文を読み上げました。

上村正栄署長と儀武昭交通安全協会会長は、参加したすべての自治会に「飲酒運転根絶宣言自治会のぼり」を贈呈し、地域と一体となった飲酒運転根絶を図っていくことを約束しました。

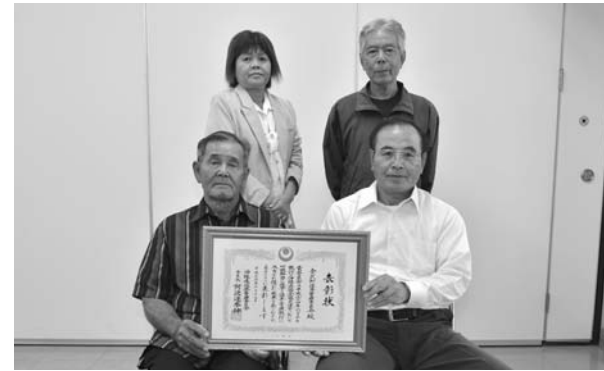


▲ 地域のみんで飲酒運転根絶！

県議選で本町の投票率アップ 町選管表彰

6月10日に執行された沖縄県議会議員選挙で、本町の投票率が前回(平成20年)に比べ2.93ポイントアップの66.64%となり、町選挙管理委員会(宜野座敏男委員長)が県選挙管理委員会から表彰されました。

県合計の投票率は52.49%で、他の市町村が前回比で軒並み投票率を下げているなかの快挙。本町民の県政に対する関心の高さ、政治参加意欲の高さがうかがわれる結果となりました。



▲ 表彰状をかかげる宜野座委員長(右下)と委員ら

体験通して防火学ぶ

幼年消防クラブ防火フェスティバル

11月14日、金武町・宜野座村・恩納村の幼年消防クラブ(保育所園児)が金武地区公園に集い、各クラブの親睦と防火教育を図ることを目的に、防火フェスティバル(主催・金武地区消防衛生組合)が開催されました。

「火の用心」のはつぴを着た園児たちは、かけっこや綱引きを楽しんだほか、会場に展示された、憧れの消防車や救急車を間近で見、歓声を上げていました。



▲ 消防車の前で、ハイチーズ！

コミュニティ助成事業

伊芸区に草刈り機と会議用テーブルを整備

宝くじ収益金で

平成24年度のコミュニティ助成事業は伊芸区を対象に行われ、草刈り機と会議用テーブル一式(助成額250万)が整備されました。

同事業は、財団法人自治総合センターの助成によるもので、コミュニティ活動の発展と宝くじの普及広報を目的としています。また、同事業は町役場(企画課)を窓口とし、各区持ち回りで実施しています。



▲ 整備された草刈り機

各区婦人会 美しい舞を披露

チャリティー演芸のつどい

町立中央公民館で10月21日、チャリティー演芸のつどい(主催・町婦人連合会)が開催されました。

各区の婦人会会員たちが、華やかな衣装を身にまとい、この日のために練習を重ねてきた琉舞などをステージで舞うと、そのたびに会場からは大きな拍手が送られました。



▲ 町社会福祉協議会の安富祖正雄会長に寄付金を手渡す上江洲会長

本土復帰のあゆみとともに

多目的ダム建設40周年の節目祝う

11月10日、多目的ダム建設事業復帰40周年記念式典(主催・沖縄総合事務局、沖縄県)が億首ダムサイトで開催されました。

儀武町長はじめ町関係者も出席した式典では、過去40年間の水源開発の経緯説明や県内の水事情に関する報告があったほか、町内の小学生が参加して、記念植樹や記念碑の除幕が行われました。

祝辞を述べた儀武町長は「これまで沖縄の水源開発に関わったすべての方々に敬意を表するとともに、これからも県民に親しまれるダムを作っていくと期待を寄せました。」



▲ 「仲里節」で息のそろうた四つ竹を披露した並里区婦人会

チケット収入は被災地へ

収入の30万円は、後日、町社会福祉協議会をとおして東日本大震災の被災地に寄付されました。

町婦人連合会の上江洲民子会長は「今年7月の全国地域婦人大会で交流した被災地の方から『復興への道のりはまだ遠く、引き続き全国の皆さんの温かい支援をいただきたい』とお話をうかがった。被災地の防災に関する婦人会活動などに役立ててほしい」と語っていました。



▲ 儀武町長と一緒に除幕を行った町内の小学生たち

多目的ダムとは

飲料水・生活用水・農業用水・工業用水の確保、洪水の調節など多くの機能をもつダムのこと。沖縄県では復帰後40年間にわたり、本島北部を中心に9つの多目的ダムが整備されてきました。現在建設中の億首ダムをもって沖縄県における大規模水源開発は完了。復帰40周年の節目の年に大きな区切りを迎えることとなりました。

金武中39期生 社協に3万円寄付



▲ 10月17日、総合保健福祉センターで町社会福祉協議会の安富祖正雄会長に寄付金を手渡す伊保さん

丸政工務店 金武イーグルスに 硬球6ダース寄付



▲ 11月3日、金武町ベースボールスタジアムで金武イーグルスの宜野座貴大選手会長にボールを手渡す上原恵子代表取締役

～絵画部門 (小学校高学年の部)～



【審査員特別賞】大城唯華 (嘉芸小6年) 「金武大川」



【優秀賞】喜友名希奈 (中川小4年) 「大川児童公園」



【入選】小濱優冬 (中川小5年) 「田芋畑」



【入選】前田遥佳 (嘉芸小5年) 「嘉芸小学校」



【入選】大山美咲 (嘉芸小4年) 「大好きな金武の自然」



【奨励賞】大嶺美乃 (嘉芸小6年) 「金武観音寺」



【入選】北城妃菜 (金武小5年) 「大川」



【入選】神里武蔵 (嘉芸小6年) 「金武大川」



【奨励賞】伊保光稀 (金武小6年) 「伊芸のビーチ」



【奨励賞】小橋川温斗 (中川小5年) 「かっこいい船」



【奨励賞】前田和慧 (嘉芸小5年) 「新校舎」



【奨励賞】伊芸 宙 (嘉芸小5年) 「嘉芸小学校」



【優秀賞】伊芸政秀「真夏の海」(金武町)



【景観賞】山城勝市「風景」(沖縄市)



【入選】伊芸光吉「エグ岩とブルービーチ」(金武町)



【入選】仲山千枝子「恵み(伊芸)」(金武町)

「残したい金武町の風景」写真・絵画コンクール
入賞作品紹介
 (写真部門)
 5回目を迎える「残したい金武町の風景」写真・絵画コンクール。今年も、金武町への思いが込められた多数の作品

の応募がありました(写真部門60点、絵画部門小学校高学年の部59点、小学校低学年の部13点。厳正な審査の結果、各部門において大賞・最優秀賞1点、優秀賞1点、景観賞・審査員特別賞1点、入選2〜5点、絵画部門小学校高学年の部において奨励賞5点が選ばれました。以下3ページにわたり、全入賞作品を紹介いたします。(写真部門の大賞作品および絵画部門(小学校高学年の部)最優秀賞作品は表紙に掲載)

～絵画部門（小学校低学年の部）～



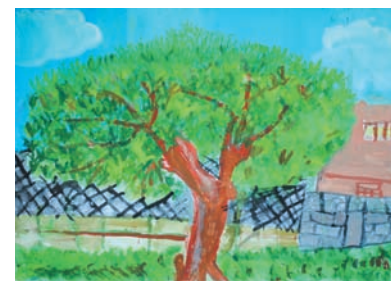
【最優秀賞】兼次璃花（金武小3年）「わたしの小学校」



【審査員特別賞】大城みう（金武小2年）「大川」



【優秀賞】のぼりかわ かなさ（嘉芸小1年）「いげいのがじゅまる」



【入選】仲宗根永豊（金武小3年）「無題」



【入選】花城学飛（中川小2年）「かんのん寺」



【入選】河上あかり（中川小2年）「エイサー」



【入選】平安山日和（金武小3年）「金武町まつり」



【入選】仲間新夏（嘉芸小3年）「高いがじゅまるの木」

多彩な芸能に歓声くす

伊芸区観月祭

台風の影響で延期となっていた伊芸区観月祭が10月20日、伊芸地区公民館で行われました。多くの区民が集い、青年会の琉球舞踊や婦人会の踊り、保存会による町指定無形文化財「南又島」など、各団

体の演舞を観賞しました。ひととき大きな拍手が送られたのは婦人会の「さくらさくら」。桜の花びらが風に舞うさまを表現した優美な踊りに、多くの区民が魅了されました。



▲ 婦人会の「さくらさくら」

やか祭り大にぎわい

11月3日、第10回やか祭りが屋嘉地区公民館で開催され、各団体の演舞を見ようと、多くの区民が集まりました。

同祭りには子ども会や青年会、婦人会、老人会など

の各種団体が出演し18の演目が披露されました。学童保育の児童たちが区歌「屋嘉岳晴れて」を元氣よく歌うと、観衆から大きな拍手が送られました。



▲ かわいらしい歌と踊りを披露した子ども会

知る人ぞ知る

うしなー社交街の魅力アピール

ライブ祭り初開催

新開地とともに金武の夜を彩る「うしなー社交街」。その温かみのある雰囲気やアピールして活性化を図ろうと、第1回うしなーライブ祭り（主催・町社交飲食

業組合）が開催されました。

同社交街にある飲食店9店舗を会場とし、民謡ライブや漫才、ものまねショーなどのイベントが深夜12時まで行われました。

会場となった9店舗はいずれも盛況となり、うしなーの夜に活気があふれました。

同まつりの発起人となったサロン赤坂の金城美和さんは「まつりは大成功。お客様からも店舗側からもご好評をいただいた。今後も継続して実施していきたい」と声をはずませ、イベントの成功を喜んでいました。



▲ サロン赤坂でのお笑いライブ

農業委員会からのお知らせ

【農業委員会総会】

次回総会予定日・・・12月25日（火）

議案締切・・・12月14日（金）

（農地の貸借や転用等の申請を予定している方は、上記の議案締切日までに必要資料を添えて農業委員会に提出してください。）

【10月総会の審議内容】

農地法の適用を受けない土地の証明・一時転用承認申請・農地法第3条の規定に基づく農地等の適格証明願出書・農地法第5条許可申請・農用地利用集積計画に係る意見決定

【選挙人名簿登載申請書の提出について】

12月下旬に各家庭に『農業委員会委員選挙人名簿登載申請書』を配布します。裏面の記載注意に従って申請書にご記入の上、下記のとおり提出してください。

◆受付期間

平成25年1月4日（金）～10日（木）

◆提出場所

金武町役場農業委員会または各区事務所
※土日は役場窓口で受付します。

◆対象者

- ①または②のどちらかに該当する方
- ①年間60日以上農業に従事し、1000㎡（約303坪）以上耕作されている方
- ②農業に従事している方で、平成25年3月31日までに20歳以上になる方

申請書を提出しないと・・・

- 農業委員選挙権・被選挙権がなくなる可能性があります。
- 農業補助等、各種補助が受けられなくなる可能性があります。

※農業委員会に許可を得ず耕作（ヤミ小作）している場合は、耕作面積に含まれません。農業委員会にご相談ください。



11月号から掲載している【農地法Q&A】の続きは、次号に掲載します。ご了承ください。

詳しくはお問い合わせください。
金武町農業委員会

NTT 968-4717
有線 8-4717



犬のふん尿の始末は、飼い主の責任です

最近、犬のふんによる苦情が増えています。ふんがそのままの状態では環境衛生上もよくありません。町の美観を損なうばかりでなく、土地の所有者に大変迷惑をかけてしまいます。誰もが快適に暮らせる町のために、飼い犬のふん尿は飼い主が責任をもって後始末してください。

また、放し飼いされた犬は次第に野犬化して、畑を荒らしたり人や家畜に被害を与えるなど、町民に迷惑をかけることとなります。日頃から、リードや鎖、首輪、おりなどを点検して、飼い犬が逃げ出さないように注意してください。野犬や徘徊犬は、咬傷事故の危険もあることから、狂犬病予防法と金武町飼い犬条例によって捕獲の対象となります。

飼い主の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

犬を散歩させるときは・・・

1. 犬がふんをしてしまったときのために
ティッシュペーパーやビニール袋など、ふんを拾えるものを携帯しましょう。
2. 犬が尿をしてしまったときのために
ペットボトルなどに水を入れて携帯し、尿をした場所を流しましょう。
3. 散歩をする前に
ふん尿はできるだけ散歩の前に済ませるようにしましょう。



町役場 住民生活課 環境係 NTT968-2460 有線8-2460

伊芸区・屋嘉区「人・農地プラン」策定作業順調に進む!

—青年就農給付金（経営開始型）受給者も決定—

町役場産業振興課は、人と農地の問題の解決を目指す「人・農地プラン」を伊芸区と屋嘉区において策定しています。

11月までに伊芸・屋嘉両区において2回ずつ話し合いの場をもち、多数の農業者に参加していただきました。話し合いはワークショップ形式で行われ、「中心経営体」や「連携農家」の候補者、さらには「青年就農給付金」の受給候補者などについて積極的な意見提案がなされました。



▲伊芸区での話し合いの様子



▲屋嘉区での話し合いの様子

また、農業者や関係機関などの立場からプランの妥当性などを議論する「人・農地プラン」検討会を同じく11月に開催しました。プランに関する議論に加えて、青年就農給付金の受給候補者の書類および面談による適正審査が行われ、その結果、1名の給付対象者がめでたく給付金の受給手続きに入ることが決まりました。



▲「人・農地プラン」検討会の様子

産業振興課では、引き続き青年就農給付金（経営開始型）の相談を受け付けています。皆さまの周りに将来地域農業のリーダーに成長していくであろう45歳未満で初めて農業にチャレンジする新規就農者がいれば、産業振興課へ相談に行くよう声をかけてください。

町役場 産業振興課 NTT968-2645 有線8-2645

2012年 11月1日 ▶ 12月31日 県税・市町村税 徴収強化月間

沖縄県と県内41市町村は、税の公平・公正を確保するため、連携して全県一斉に徴収を強化します。

税の納め忘れはありませんか？
滞納者には財産の差押を行います。

◀自動車・オートバイはタイヤロックによる差押を行います。

◎沖縄県・金武町役場税務課 ☎968-2112



すこやかライフサポートサービス通信

すこやかライフサポートサービス (SLS) は使っていると生活の見直しポイントが分かる新しい健康管理のシステムです。 vol.31

12月は、クリスマス、忘年会など何かとお酒を飲む機会が多い時期です。健康づくりやダイエットをしている人には、断るわけにはいかないので気が重い時期かもしれません。そのため冬は一番体重が重いと思っていられる方も多いと思います。しかし、実は冬が一年のうちで一番基礎代謝が高いので、痩せやすい季節なのです。冬は外気温が低くなります。しかし、私たち人間を含めた恒温動物には体温を維持しようとするシステムが備わっているため、体温を一定に保つためには基礎代謝をあげて熱を発生しなければなりません(熱を発生する家電製品は電気代がかかるのと似ています)。したがって、体温と気温の差が大きい冬に基礎代謝が高くなるのはうなずけますよね!でも、これを聞いて喜んで忘年会に参加する方... 要注意ですよ!

冬に太る原因

1. 気温が低いので、「夏バテ」とは逆に冬は脂肪をため込もうとして食欲が旺盛になってしまいます。
2. イベントが多いというのに、そういった場所には比較的高カロリーなメニューが多いため、摂取エネルギーがオーバーしてしまいます。また、アルコールの飲みすぎやアルコールによる食欲増進効果でつい食べ過ぎてしまいがちです。
3. 気温が低く、日照時間も短いため動くのがおっくうになったり、活動量が低下してしまいます。
4. 肌の露出が少なく、洋服でごまかせるため、あまり気をつけない。または気付かない。

宴会で賢く食べるコツ

- * 周りの雰囲気流されて、ついつい飲みすぎになりがちですが、お酒は高カロリー。一気に飲むのではなく、ゆっくりと控える。
- * 低カロリーのメニューを選ぶ。二日酔いを防ぐ目的も兼ねて、タンパク質を多めに摂る。(卵料理、枝豆、冷奴、チーズの盛り合わせなど)
- * 食後のご飯もの、沖縄そばなどの炭水化物は控えましょう。何かを食べたいのであれば、温かいスープなどを飲む。特にしじみの味噌汁は肝臓の働きを助け、二日酔い防止の効果もあるのでお勧め。
- * 食物繊維が豊富な海藻サラダやえのきのホイル焼き、野菜が多くとれる鍋料理を注文する。

point!
アルコールを摂取すると体内でアセトアルデヒドという有害物質が生成され、肝臓で解毒するとき糖質が使われているため低血糖になった(空腹だ)と脳が勘違いをするため、本当は空腹ではないのにご飯ものやラーメンが欲しくなってしまうのです。

機器(体動計・血圧計・体重計)の無料貸出し 継続中!

総合保健福祉センター
NTT 968-5932
有線 8-5932

地域包括支援センターだより Vol.21

過度のアルコール摂取は身体にさまざまな影響を与えます。

お酒は、「百薬の長」といわれるくらいですから、ほどほどにたしなむ程度であれば健康への悪影響はありません。しかし、**飲みすぎ**は身体に**悪影響**を及ぼし、**高血圧、糖尿病、高脂血症、痛風、肝臓病、がん**などになりやすくなります。また、「**アルコール依存症**」になり、自立した生活ができなくなることさえあります。くれぐれも**適正な飲酒**を心がけましょう。

<適正飲酒量はどれくらい?>
アルコールの1日当たりの適正な量は、個人差もありますが、おおむね純アルコールで20gとされています。これは、ビールでは中びん1本、泡盛では0.5合程度になります。適正な飲酒量を守るとともに、「食べながらゆっくり飲む」、「一気飲みはしない」、「週2日はお酒を飲まない休肝日を設ける」などに気をつけながら、楽しくお酒とつきあいましょう。

1日のお酒の適量
ビールだと500mlまで! 泡盛だと0.5合まで!

ビール中ビン 1本 500ml	日本酒1合 180ml	泡盛0.5合 90ml	ウイスキーダブル 1杯 60ml	ワイン2杯 200ml
-----------------	-------------	-------------	------------------	-------------

お問い合わせ 地域包括支援センター (総合保健福祉センター内)
連絡先 NTT 968-5933 有線 8-5933

無料法律相談

町民の皆さまのお悩みを町顧問弁護士がお聞きします。

日時 12月14日(金) 午後2時〜午後4時30分

場所 役場3階中会議室

申込方法 役場2階総務課またはお電話で申し込みを受け付けます。

申込受付期間 12月10日(月)〜13日(木) 午前8時30分〜午後5時15分 ※先着8名に達し次第、申込受付を終了します。

相談内容等 土地、家屋、相続、サラ金などの金融貸借等、法律全般。ただし、弁護士に依頼済みのものや係争中の事案の相談には応じられません。

注意事項 一人当たりの相談時間は、20分

【お問い合わせ】 町役場総務課(担当:伊芸) NTT 968-2111 有線 8-2111

年末年始 交通安全県民運動

金武町交通安全推進協議会で、「平成24年度年末年始の交通安全県民運動」を左記のとおり実施します。

実施期間 平成24年12月21日(金)〜平成25年1月4日(金)
スローガン 一滴が 涙に変わる その飲酒

運動の重点 ①飲酒運転の根絶(飲酒運転を許さない環境づくり) ②子どもと高齢者の交通事故防止 ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

●毎月1日は「交通安全県民の日」・「飲酒運転の根絶運動の日」 ●毎月20日は「県民交通事故0の日」

工業統計調査にご協力を

工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする、政府の重要な調査です。

実施期間 12月中旬〜1月上旬

対象となる事業所 従業者4人以上のすべての製造事業所

【お問い合わせ】 町役場企画課 NTT 968-16262 有線 8-16262

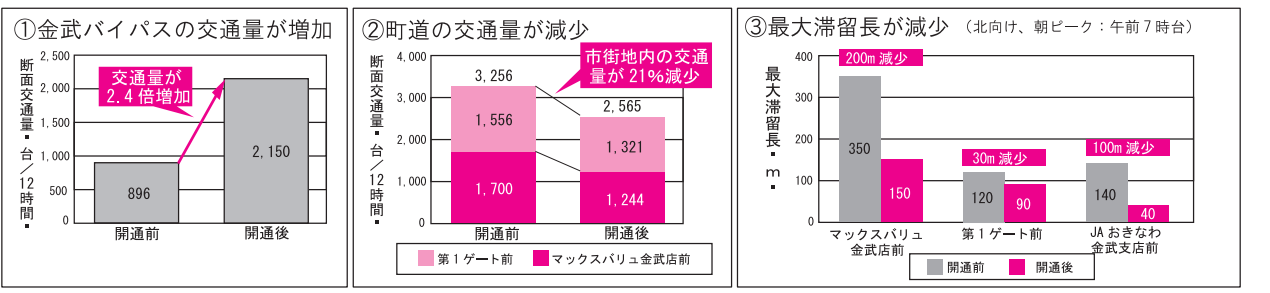
【国道329号金武バイパス】一部区間開通前後の交通状況について

平成24年7月27日(金)に一部区間が開通した国道329号金武バイパスについて、開通前の平成24年7月18日(水)と開通後の平成24年9月5日(水)に交通量調査を行い、その結果をまとめました。

【調査結果】

- ①一部区間開通により、国道329号の交通量が転換し、金武バイパスの交通量が増加
- ②渡慶頭原から金武火力発電所・金武中学校方面へのアクセス性が改善され、町道の交通量が減少
- ③国道329号の主要交差点の最大滞留長が減少し、混雑が一部緩和

※調査箇所: 国道329号(本線)⇒マックスバリュ金武店前、キャンプハンセン第1ゲート前、JAおきなわ金武支店前
金武バイパス⇒金武火力発電所前



今後も残区間の整備を進めていきますので、引き続き、ご協力よろしくお願いいたします。

内閣府 沖縄総合事務局 北部国道事務所 ☎0980-52-4350 <http://www.dc.ogb.go.jp/hokkoku/>

祝 カジマヤー

伊藝ミツさん (屋嘉区)

屋嘉区の伊藝ミツさんがカジマヤーを迎え、10月21日、区民挙げてお祝いしようとした大なパレードが行われました。パレードに参加した区民は200人以上。親族や婦人会などが棒術やエイサーを披露しながら区内を練り歩き、お祝いムードを盛り上げました。同日夕方には屋嘉区公民館で合同祝賀会が催され、ミツさんは親族らと憩いのときを過ごしました。



▲ お祝いの言葉に終始笑顔で応えるミツさん

光が丘で100歳・カジマヤー・栄寿合同祝

特別養護老人ホーム光が丘で10月23日、100歳・カジマヤー・米寿の合同祝が開催されました。お祝いの主人公たちは、いつも



▲ よく冗談を言って職員を笑わせるという宮里カナさん (100歳)



▲ 久米島つむぎの織り職人だったという宇久本カメさん (100歳)

より少し豪華な昼餐を楽しみつつ、親族らが披露する数々の余興に目を細めていました。

百歳 カジマヤー 米寿



▲ 山城静さん (米寿)



▲ 山城キヨさん (米寿)



▲ 荷川取敏さん (カジマヤー)



▲ 大城ヨシ子さん (米寿)



▲ 徳田ヨシ子さん (米寿)



▲ 饒平名カズ子さん (米寿)

編集後記

11月5日に実施した町民参加型避難訓練。金武町では計29カ所の避難場所を設定して行いました。初めての実施ということもあり、計画段階では「いたい何人くらいの方が参加してくれるのだろうか」と不安でいっぱいでした。しかし、いざふたを開けてみれば、参加者は合計3238人！東日本大震災以後の防災意識の高まりが如実に表れた結果となりました。

避難訓練を実施した11月5日は「津波防災の日」。安政元(1854)年11月5日、紀伊国(現在の和歌山県)を津波が襲った際、刈り取った稲に火をつけて村人を誘導し、多くの命を救った濱口梧陵という英雄的人物のエピソードにちなんでいます。(詳しくは「稲むらの火」で検索！)津波警報が発表されたら素早く避難！ 気持ちに余裕があるのなら、濱口梧陵にならって、お隣さんにも声を掛けてみましょう。